

尾道工場CSRレポート

生産品目： 建設作業用、産業車両用タイヤ
敷地面積： 193,000m²
従業員数： 248人(2009年6月現在)
所在地： 〒722-0051 広島県尾道市東尾道20番
TEL 0848(46)4580



工場長ご挨拶



菊地 陽一

尾道工場は大型建設車両用タイヤの専門工場です。生産しているタイヤサイズが大きいだけに、1本のタイヤでも屑になれば産業廃棄物の発生量が大きく、それに要したエネルギーも大きなムダになってしまいます。地球環境に優しく、地域に愛される工場になるためには、生産資源の有効活用も含め徹底して産業廃棄物を削減しなければなりません。同時にエネルギーのムダ使いを無くす必要があります。尾道工場の拡大成長を図る経営戦略において、創立100周年にあたる2017年を目標に全社スローガンである「トップレベルの環境貢献企業」達成に向け、厳しい目標を掲げ、日夜、改善に取り組んでいます。一方、地域への貢献やコミュニケーション活動については、工場内の恐竜公園の一般開放、子供たちの工場見学の受入、地域イベントへの積極的参加や地域自治会への参加など、さまざまな活動に取り組んでいます。

2009年度環境方針

横浜ゴム(株)は「トップレベルの環境貢献企業」を目指す。

- (1) 環境貢献企業として尾道工場は、全ての環境分野で環境経営に取り組む。
- (2) 環境マネジメントシステムを強化し、環境汚染の予防と環境改善を継続的に進める。
- (3) 全従業員が本方針を理解し、行動する様、教育と啓蒙を行い、全員の知恵と改善力を結集し、環境改善のできるどころから確実に実施していく。
- (4) 環境負荷低減のため、省資源化および廃棄物の削減と100%再資源化を図る。
- (5) 完全ゼロエミッションを維持、継続する。
- (6) 環境方針を具現化するため、環境目的・目標を設定し、計画的に実行していく。環境目的・目標および計画は、年1回見直しを行う。
- (7) 関連する法規制および協定等を順守し、地域社会との融和を目指した環境保全に取り組む。
- (8) 「YOKOHAMA千年の杜」づくりを推進し、地域の防災拠点と、常緑の杜をつくり、瀬戸内海の環境保護にも貢献していく。
- (9) 本方針は公開する。

主な地域との交流活動

恐竜公園の開放

タイヤで作った恐竜がある「恐竜公園」を地域の皆さまに開放し、2008年度は合計2,224人の方に利用していただきました。

尾道環境まつりに参加

2008年10月、尾道市主催の「尾道環境まつり」に参加しました。来場者には自前の苗木をプレゼントしました。

その他の活動

工場周辺の美化活動を定期的に行っているほか、献血活動、交通安全指導を行っています。工場見学では2008年度は17回、延べ102人の方が訪れました。



恐竜公園を利用する地域の方々



尾道環境まつりでの出展ブース



工場周辺を掃除する従業員



交通安全指導を行う従業員

環境リスク訓練

防災訓練

2008年12月に実施し、213名の従業員が参加しました。



防災訓練の様子

「YOKOHAMA千年の杜」プロジェクトとは、横浜ゴムが創業100周年を迎える2017年までに、国内外の全生産拠点に合計約50万本の植樹を行い「杜」を作るプロジェクトです。2007年11月の平塚製造所での植樹祭を皮切りに本格的にスタートしました。

- 2008年5月：第1期植樹祭(310名参加、4,300本植樹)
- 2009年6月：第2期植樹会-1(170名参加、2,487本植樹)



環境データ

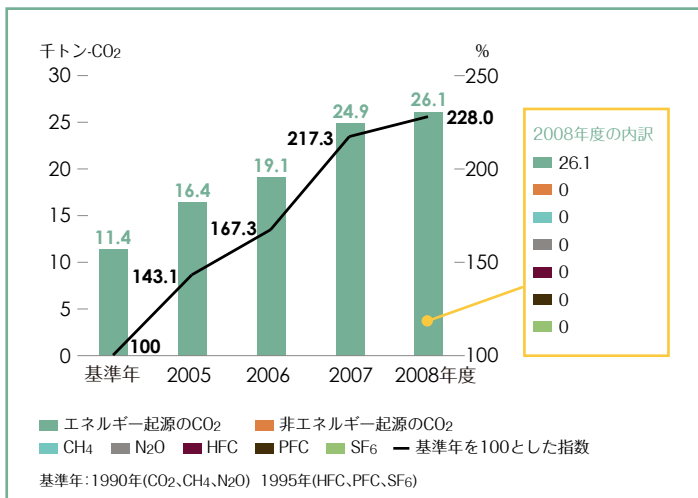
PRTR対象物質

(単位:トン/年)

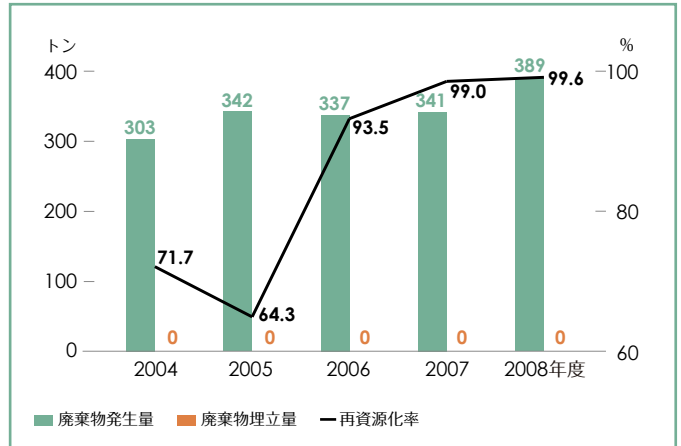
政令番号	対象化学物質	取扱量 ^{※1}	排出量 ^{※2}	移動量 ^{※3}	安全性影響度評価 Ⅷ-5			
					有害性ランク(人)	年間換算排出量(人)	有害性ランク(生態)	年間換算排出量(生態)
282	N-(tert-ブチル)2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	130	0	0.21	D	0	A	0
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	16	0	0.24	D	0	A	0
総計		146.0	0.0	0.45		0.0		0

※1:取扱量は1トン以上を記載 ただし、ベンゼン等の特定第1種指定化学物質は0.5トン以上を記載
 ※2:排出量=大気+公共用水域+土壌
 ※3:移動量=廃棄物+公共下水道

温室効果ガス排出量と基準年を100とした指数



廃棄物発生量と埋立量、再資源化率



大気関係測定データ(主要施設)

施設名称	項目	規制値	自主管理値	2008年度実績		
				平均値	最大値	最小値
尾道工場	硫黄酸化物排出量(m ³ N/h)	5.0	0.3	0.117	0.150	0.083
	窒素酸化物濃度(ppm)	200	123	82	98	65
ボイラー	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.10	0.01	0.003	0.004	0.001

※大気汚染防止法、広島県・尾道市公害防止協定に準拠、2008年度も規定違反なし

水質関係測定データ(主要排水)

排水口	項目	規制値	自主管理値	2008年度実績		
				平均値	最大値	最小値
尾道工場	PH	5.0~9.0	自主的	7.9	8.6	7.0
	BOD濃度(mg/l)	600	測定の	61	—	—
	SS濃度(mg/l)	600	ため、	16	—	—
	油分濃度(mg/l)	30	設定なし	5	—	—

※規制値対象外(自主管理測定)、規制値は尾道下水道条例に準拠、2008年度も規定違反なし